

国民投票・住民投票についての公開質問状

平成20年11月5日

国民投票/住民投票情報室

代表 村西 俊雄様

国民新党政策審議会

会長 自見 庄三郎

会長代行 下地 幹郎

先にご照会のあったことについて、下記のとおり回報しますので、よろしくお
願い致します。

記

1 国民投票について

- (1) 「死刑制度廃止」「新テロ特措法の延長」等の国論を二分する様な重要な
テーマについて、国民投票に付することには賛成です。
- (2) 諮問型国民投票が適当と考えます。
- (3) 当面、発議権は議会や首相のみとしてスタートすべきと考えます。
- (4) 出来る限り早い機会に法案の検討に入りたい。

2 住民投票について

- (1) 一定割合以上の連署があれば、必ず住民投票をおこなうという制度に改
めるべきものと考えます。
- (2) 住民の意思と議会の意思とが違っているわけであり、望ましい状態では
ない。こういうときに備えて住民投票制度を用意しておきたい。
- (3) 上記(1)に同じ。
- (4) 出来る限り早い機会に法案の検討に入りたい。

以上